

令和5年度事業報告書

特定非営利活動法人 りんりん

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人りんりんは誰もが安心して暮らせる街づくりをめざして、地域で活動する団体として市民の方たちとの交流を積極的に図り、地域に根付いた活動を展開してきました。

具体的には、本法人の定款第5条第1項第1号の事業として、①在宅福祉サービス事業、②多世代交流事業、③育児サービス事業、⑥～⑪介護予防・介護保険事業、④⑤障害福祉サービス事業、⑩放課後児童健全育成事業、を実施し、⑫～⑮⑰・⑱の事業は実施しませんでした。

今年度はコロナ感染症も5類に変更になり多世代交流事業は元の形に戻りつつありました。りんごびあであそぼは反響が大きく毎回キャンセル待ちの方がいるような状態で育児中の方の交流の場の必要性を感じました。また、岩滑地区ふれあい会食会に協力させていただきその後生き生きサロンを定期的にご利用していただく方ができました。さらに岩滑ふれあいセンター出張相談に出向き地域の方の「困りごと」などを丁寧に聞き取るなど地域に根差した活動に取り組んできました。全体研修では地震発災直後のシュミレーションを行い課題を抽出し今後も継続して検討していきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 在宅福祉サービス事業 (定款事業①③の事業)

- ①事業内容 / 在宅福祉サービス・育児サービス
- ②実施日 / 通年
- ③実施場所 / 会員宅・病院等
- ④従事者数 / 会員 34 名
- ⑤受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、阿久比町、武豊町 会員 15 名
- ⑥収益 / 1,383,445 円
- ⑦費用 / 1,141,655 円

令和5年度の活動を振り返って

制度のみでは対応できない入院中の洗濯などの支援や、子育て中の親御さんの支援などを実施してきました。

2) 介護保険事業 (定款事業⑥～⑮⑱の事業)

- ①事業内容 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業
訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業
通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
- ②実施日時 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 通年 月～土
訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業
通年 午前6時～午後10時
通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
月～金曜日 1単位目 午前9時50分～午後2時
2単位目 午前10時～午後3時10分

③実施場所	／	居宅介護・介護予防居宅介護支援事業	利用者宅
		訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業	利用者宅
		通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業	
			りんりんデイサービスセンター
④従事者数	／	居宅介護・介護予防居宅介護支援事業	介護支援専門員7名
		訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業	
		サービス提供責任者8名、ホームヘルパー28名（障がい福祉と兼務）	
		通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業	
			りんりんデイサービスセンター 職員19名
⑤受益対象者の範囲及び人数	／	半田市、阿久比町、武豊町	
		居宅介護・介護予防居宅介護支援事業	ケアプラン作成147名
		訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業	
			ホームヘルパー 利用者118名
		通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業	
			りんりんデイサービスセンター 利用者60名
⑥収益	／	112,482,650円	
		居宅介護・介護予防居宅介護支援事業	24,044,800円
		訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業	43,159,004円
		通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業	45,278,846円
⑦費用	／	101,865,176円	
		居宅介護・介護予防居宅介護支援事業	20,255,268円
		訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業	41,434,577円
		通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業	40,175,331円

令和5年度の活動を振り返って

・居宅介護支援事業

長年支援させていただいた方の終了も多く、ケアプラン件数は昨年度を下回りました。プラチナカフェやサロンで気軽に話ができる相談窓口としての役割に努め、研修への参加、事業所内での情報共有、事例検討、意見交換を行いながら質の高いケアマネジメントを目指しました。

・訪問介護事業

居宅介護と同様にご利用者の施設入所や死去など利用の終了が多かった一方で利用回数が複数回に変更になった方が増えたこともあり時間数の減少を最小限にとどめることができました。ヘルパーにおいては3名の方が新たに仲間に加わっていただきました。また長きにわたりヘルパーとして活躍された3名の方が登録ヘルパーを卒業となりました

・通所介護事業

広がった空間を利用してイベントやお抹茶などの時間等を通して交流の場になりました。ご利用者ひとり一人の役割や居場所づくりに生かせるよう自主性を尊重し興味、関心を引き出すよう支援してきました。

3) 障がい福祉事業 (定款事業④⑤の事業)

- ① 事業内容 / 居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援
- ② 実施日時 / 通年 午前6時～午後10時
- ③ 実施場所 / 利用者宅、外出先
- ④ 従事者数 / サービス提供責任者8名・ホームヘルパー28名
- ⑤ 受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、武豊町、阿久比町 利用者60名
- ⑥ 収益 / 28,482,584円
- ⑦ 費用 / 25,545,529円

令和5年度の活動を振り返って

引き続き徹底した感染症予防に努めながら支援させて頂きました。研修会へ積極的に参加しスキルアップに力をいれ「その人らしい」日常生活や社会生活を送ることができるよう「意思決定支援」を心掛け1つひとつ丁寧に対応することができました。

4) 多世代交流事業 (定款事業②の事業)

①事業内容

会員及び地域の高齢者、障がい者、子育て中の母親等を対象に仲間づくりや生きがいつくりの場を提供し、世代間交流を図りました。

②実施日

- 絵手紙 第1土曜日午前
- さをり織り 平日随時
- 生き活きサロン 毎週木曜日
- やなべ小町 第3土曜日
- 昭和喫茶 瑞光の里(第1木曜日) 第2瑞光の里(第3木曜日)
- プラチナカフェ (半田市受託事業) 第1・3木曜日
- やなべっ子食堂 第1日曜日 学習支援等 月曜日
- りんごびあであそぼ 第2木曜日(7,9,10,11月)

③収益 / 1,196,373円

④費用 / 2,111,638円

令和5年度の活動を振り返って

コロナ5類以降は以前のような活動に戻りつつあります。「りんごびあであそぼ」はご寄付を活用し様々な講座とランチの組み合わせで毎回好評となり子育て世帯への支援の必要性を感じました。サロンへの参加者も近隣の方が誘いあって参加されるようになり、以前のような賑やかさが戻りつつありました。

5) 放課後児童健全育成事業 (定款事業の⑩の事業)

- ① 事業内容 / 小学生放課後保育事業
- ② 実施日時 / 通年 月～土 午前7時30分～午後7時
- ③ 実施場所 / りんごびあ 半田市岩滑高山町5-1
- ④ 従事者数 / 学童支援員12名
- ⑤ 受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、利用者70名

⑥ 収益 / 32,414,518 円

⑦ 費用 / 28,301,295 円

令和 5 年度の活動を振り返って

低学年の割合が増えあつという間の 1 年でした。新しいスタッフも加わり、それぞれの得意分野が多彩なため、子どもたちから「やりたい」という意欲と自ら何かを作り上げることの楽しさを学んでもらうことができました。

(2) その他の事業に係る事業

本年度は実施せず。

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

1) 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

令和 5 年 5 月 28 日 10:00~11:00 りんりん 1 階ホール

(イ) 議題

- ① 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告活動報告の承認について
- ② 第 2 号議案 令和 4 年度収支決算の承認について
- ③ 令和 5 年度事業計画の報告
- ④ 令和 5 年度収支予算の報告

(2) 理事会

ア 第 1 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 5 年 5 月 16 日 13:30~14:30 りんりん事務所前トレーラハウス

(イ) 議題

- ① 第 1 号議案 令和 4 年度活動報告・事業報告について
- ② 第 2 号議案 令和 4 年度収支決算・監査報告について

イ 第 2 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 5 年 12 月 11 日 13:30~14:30 りんりん事務所前トレーラハウス

(イ) 議題

- ① 第 1 号議案 令和 5 年度上半期の実績報告について
- ② 第 2 号議案 令和 5 年度下半期補正予算について

ウ 第 3 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 6 年 3 月 19 日 10:00~11:30 りんりん事務所前トレーラハウス

(イ) 議題

- ① 第 1 号議案 令和 6 年度事業計画・予算案について